

広
報

む せ ん と う

ECU

No.60 1・31

相双地区電気工事協同組合

発行・編集／相双地区電気工事協同組合
〒975-0033

福島県南相馬市原町区高見町 2 丁目 7 番地

TEL (0244) 2 2 - 1 9 5 1 (代)

URL <http://www.ssdenkyo.or.jp>

E-mail info@ssdenkyo.or.jp



平成30年

安全祈願祭・新年会開催



安全祈願祭



太田理事長講演会

平成30年の安全祈願祭・新年会が1月26日(金)、南相馬市ラフィーナにおいて開催されました。

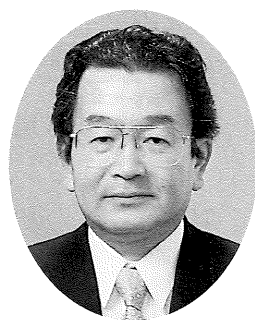
はじめに、あぶくま信用金庫理事長 太田福裕氏が「相双地域の経済動向等について」をテーマに記念講演が行われました。

次いで、本年の工事安全を願い、安全祈願祭が執り



新年会

行われた後、会場を移し新年会が開かれ、青田理事長より年頭の挨拶の後、来賓を代表して東北電力(株)相双営業所所長小西誠一様より御祝辞をいただき、福島県立テクノアカデミー浜学科長永井正雄様の御発声により乾杯が行われ、全員和やかにお互いの親睦を深めながら盛会に行われました。



新年のご挨拶

理事長 青 田 純

皆様、明けましておめで
とございます。

平成30年の新春を健やか
にお迎えのこととお喜びを
申し上げます。

また日頃より組合事業に
特段のご支援ご協力を賜
り、厚く御礼申し上げます。
さて昨年を振り返ります
と、国内の経済環境は緩や
かな回復基調が続いている
と言われているようですが、景
気の浮揚感を感じ得ないの
が実情であります。

相双地域においては、震
災復興特需もピークアウト
し今後厳しい状況になるも
のと考えているところであ
ります。

東日本大震災・福島原発
事故からまもなく7年とい
う歳月が経過しようとして

おります。昨年、飯館村、
川俣町、浪江町、富岡町の

4町村における避難指示が
解除されましたが、未だ多
くの方が避難生活を余儀な
くされており、避難地域の
再生はもとより、古里への
帰還に向けた生活環境の整
備、風評と風化の問題、さ
らには産業振興など様々な
課題を抱えております。

また、電力業界において
は、一昨年の電力小売り自
由化に続き2020年には
送配電の法的分離が控えて
おり、東北電力においては、
本年4月よりカンパニー制
の導入を柱とする組織整備
の実施が発表されており、
電力改革が今後一層進むも
のと思われ、組合といたし
ましても電力改革に対応で

きる組織作りが重要と考え
ます。

グローバル化の進展と
情報通信技術の発達によ
り、世の中の動向は目まぐ
るしく変化し、スマートハ
ウスやスマートコミュニテ
イなど電気通信技術におい
ても日進月歩で新たな技術
が次々と生み出されており
ます。

第4次産業革命と言われ
ているAIやIoTの進歩
に伴い電気工事の関連技術
においても、その応用が図
られ対応を求められること
が想定されています。

多様化し続ける社会のニ
ーズに応え持続的に成長し
ていくため、組合は安心安
全な電気工事を提供できる
技術者集団として、地域の

信頼に今後もこたえていけ
るよう、組合員が一丸とな
ってその円滑な推進に積極
的な役割を果たしてまい
る所存であります。

このような状況の中、昨
年本組合は創立70周年を迎
え、記念事業として創立70
周年記念式典を挙行し、皆
様とともに70周年の節目
をお祝いできましたことは
感慨深いものがありました
た。本式典が、かくも盛大
に開催できましたことは、
関係機関の皆様をはじめ、
組合員皆様の温かいご支援
とご協力の賜物であり、こ
こに深く感謝の意を表する
次第であります。

多くの先輩方のたゆまぬ
努力ご尽力のもとに、これ
まで先人が築いてきた歴史
と伝統を大切にしつつ、組
織、事業両面にわたるたゆ
まぬ自己革新を通じて、よ
り充実した組合運営を目指
してまいります。

また、組合の役割も年々

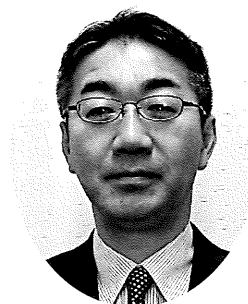
多様化しており、組合設立
の原点に立ち返り、相互扶
助精神に基づき組合員の経
済的地位の向上に一層努め
てまいる所存でありますの
で、皆様には引き続きご指
導ご鞭撻を心からお願い申
し上げます。

本年が皆さまにとりまし
て、輝かしい飛躍の年にな
りますようご祈念申しあげ
年頭の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

理事長	青 田 純
副理事長	八 卷 正 隆
副理事長	渡 部 昌 彦
副理事長	阿 部 展 才
理事	高 山 克 男
理事	横 山 政 治
理事	但 野 晴 美
理事	渡 部 清 昭
監事	佐 藤 光 義
監事	渡 辺 雄 一
監事	荒 明





新年のご挨拶

東北電力株式会社 相双営業所

所 長 小 西 誠 一

新年明けましておめでとうございます。

相双地区電気工事協同組合の皆さまには、ご家族ともども穏やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は弊社事業に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、今年の三月で東日本大震災から丸七年が経過いたしますが、当相双地域におきましては、依然として多くの方々が避難生活を余儀なくされております。

その一方で、昨年春には、富岡町および浪江町で避難指示が解除されまし

た。また、昨年九月には国道114号線(浪江〜川俣間)が再開された他、平成三十一年度末の全線開通に向けたJ-R常磐線の整備が進むなど、避難先から戻れる方々が安心して暮らせる環境整備が整えられてきております。

そして、今年は、六月十日に南相馬市で天皇皇后両陛下ご臨席のもと実施される「第六十九回 全国植樹祭」といった非常に栄誉ある、喜ばしい行事等が予定されており、これらを機に復興に向けた歩みがさらに力強く進むことが期待されます。

さて、電気事業に関しましては、皆さまご承知のと

おり、一昨年四月の電力小売全面自由化に伴い、取巻

く環境はいつそう厳しさを増しております。また、二〇二〇年四月には送配電

部門の法的分離(分社化)が予定されており、その準備として、弊社は今年四月から社内カンパニー制を導入いたします。そして、今年

の七月には、弊社の組織再編・人事異動に合わせて、当 相双営業所も原町技術センターと統合され、「送配電カンパニー 相双電力

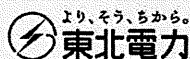
センター」になる予定であります。新しい組織になりました。私も「より、そう、ちから。」のスローガ

ンの下、引続き、相双地域の皆さまへ電気を安定して

お届けするとともに、地域への貢献に努めてまいりたいと思います。

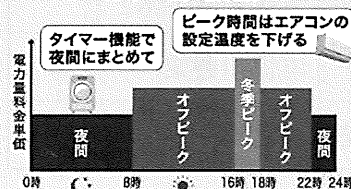
なお、弊社がこれからも大切にしていこう「電気を安定して地域の皆さまへお届けする」とことは、電気工事に携わる貴組合の皆さまのお力添えなしで成し得ることはできません。引続き、皆さまからのご支援をいただきたいと存じますので、格別のご理解とご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、本年一年の皆様方のご健勝とますますのご活躍をご祈念申し上げます。そして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



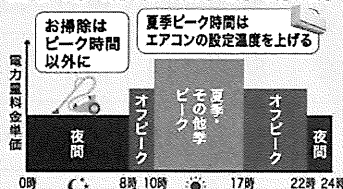
ヒートポンプ電化に「ぴったり!」な料金プラン

(イメージ図) 冬季 12月~翌年2月



よりそう シーズン&タイム

夏季 7月~9月 その他季 3月~6月・10月~11月



- エコキュート・ヒートポンプ・エアコンなどを使用するオール電化住宅のお客様に「ぴったり!」
- それぞれのピーク時間に電気のご使用を節約していただくことで電気料金がお得になる料金プランです。

詳しくは [よりそうプラス](#) [検索](#)

新しいWebサービス

よりそう @ねっと

会員登録受付中!

- ① Webで料金がすぐわかる!
- ② 各種手続きがかんたんに!
- ③ 最適な料金プランがわかる!

電気使用安全月間

～キャラバン隊による広報活動の実施～

毎年 8 月 1 日から 31 日の 1 ヶ月間、経済産業省の主催する「電気使用安全月間」に呼応し、電気使用の安全に関する啓発を行うことを目的に、当組合では技術安全委員会が中心となり、東北電力(株)相双営業所、(一財)東北電気保安協会原町事業所と協力して啓蒙キャラバン隊を編成し広報活動を展開しました。

7 月 29 日(土)南相馬市原町区の相馬野馬追宵乗り祭りにおける盆踊りパレードに参加、完戸富吉事業委員長の声掛けにより多数の方に協力いただきました。

また 8 月 1 日には、相馬市ショッピングタウンベガ店舗前において事業委員会による街頭キャンペーンを実施、電気使用安全のほりを立て、電気使用安全チラシ、うちわ・ティッシュ等を配布して電気使用安全に関する啓蒙活動を行ないました。



街頭広報活動



盆踊りパレード

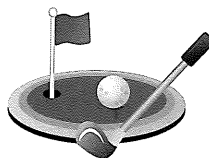
親睦ゴルフ大会

平成 29 年度親睦ゴルフ大会が 9 月 28 日(木)宮城野ゴルフクラブで開かれた。あいにくの空模様でしたが、組合員及び関係者 18 名が参加、コンペを楽しみ親睦を

深めました。
大会は、(有)暁電設工業 濱名徳也さんが優勝を勝ち取りました。
成績は、次の通りです。



優勝者トロフィー授与



順位	GROSS	NET	氏名	事業所名
1	91	74.2	濱名 徳也	(有)暁電設工業
2	84	74.4	鈴木 好一	(有)協川興業
3	95	74.6	伏見 輝徳	輝電設



そうま市民まつり



はらまちあきいち



浪江十日市

提案型技術営業 でんき元気キャンペーン

組合では、提案型技術営業推進のため、積極的に活動を行いました。広報活動として、はらまちあきいち(11月3日)そうま市民まつり(11月5日)浪江十日市(11月25日・26日)の地域イベントに参加し省エネ電化設備、防災機器、広報、電気工事の相談を行い提案型技術営業推進と組合のPR活動を行いました。イベントにあたりましては東北電力(株)相双営業所をはじめ関係各社にご協力いただき誠にありがとうございます。

ふくしま 防災フェア



ふくしま防災フェア

組合では、提案型技術営業推進のために、積極的に活動を行っています。南相馬ジャスマールで開催された「ふくしま防災フェア2017」(10月28日・29日)に参加しました。感震ブレイカー、保安灯、火災報知器等の相談を行い提案型技術営業と組合のPR活動を行いました。パナソニック(株)エコソリューションズ社をはじめ関係各社にご協力いただき誠にありがとうございます。

第5回南相馬市鎮 魂復興市民植樹祭



第5回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭

平成29年10月14日(土)に開催された、第5回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭に参加しました。当日は、雨空でしたが多くの方が参加し、22種類の苗木合わせて約3万本を植樹しました。お忙しいなかご参加していただき、ありがとうございました。

視察研修の開催

平成 29 年度視察研修を、10 月 4 日(木)～5 日(金)にかけて開催した。

研修には組合員及び関係者 19 名が参加し開催しました。

初日は、渡辺ヒーティング株式会社を見学。渡辺ヒーティングは、東北で、唯一のパネルヒーターのショールームがあり、設計・施工工事・維持管理も一貫して行っている。パネルヒーターは 50℃の温水を鉄板に流すことによりその輻射熱で部屋を暖める仕組みです。直接熱風を出さないため、空気中にホコリが舞いあがらず、また、空気を汚さない特徴から病院や介護施設等でも利用されている。

はじめに、ショールーム内のパネルヒーターを見学、次いで、パネルヒーターについての説明を受けた。パネルヒーターを設置する際、断熱性能や被熱の関係性についての説明をうけました。次の視察先は、オーデリック株式会社山形工場を見学。オーデリックは、1964

年に創業し、70 年に渡り各種照明器具の専業メーカーとしてきた。照明器具を企画・開発から製造・販売・物流まで一貫して自社で行っている。オーデリック工場では羽村工場と山形工場がある主力の山形工場では、樹脂形成・プレス加工粉体塗装といった部品製造から最終組立まで、行っている。品質と効率を高いレベルで行っている。また、環境に配慮した製品開発を行っており高く評価されている。

工場見学では、はじめにビデオで、工場の生産ラインの説明を受けた。その後実際に製造ラインの見学を行った。作業効率を高めるために「段取り」を行い機械部品の交換を効率よく行った。また、機械自体に改良を加え生産性の向上に努めている。プレス機 形成機

様々な工夫が見られた。施設見学後銀山温泉能登屋に向かい日頃の疲れを落とした。夜には懇親会が開かれ全員和やかにお互いの親睦を深めながら盛大に行なわれた。

今般の視察研修運営にあたりまして、東北電力(株)相双営業所様よりご支援ご協力をいただきました。今後とも厚生委員会では、趣向を凝らした事業を計画いたしますので組合員皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

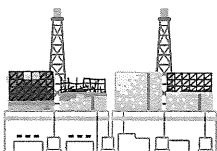


渡辺ヒーティングにて集合写真

福島第一原子力発電所視察

原子力発電所の事故まもなく 7 年になり、メディア等の情報により廃炉作業が進んでいるとのことですが、我々組合員は相双地区で仕事していくうえで、原子力発電所の現状を実際に確認することが重要であると考えています。そこで、組合では、1 月 22 日原子力発電所の視察を行い、組合員及び関係者 19 名が参加し

ました。4 時間ほどの視察でしたが、参加者からは、ALPS などたくさんさんの設備を見ることができ貴重な体験ができた、水素爆発の建屋が印象に残ったなどの声が聞かれ、有意義な視察となりました。今後も、廃炉作業が進む中で、また視察を開催したいと考えております。



第一原発構内にて、バス車内での説明



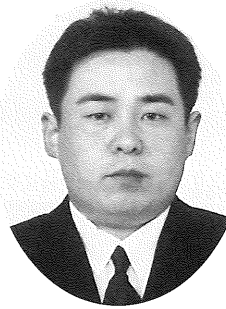
旧エネルギー館内にて集合写真

青年部

青年部長挨拶

相双地区電気工事協同組合

青年部長 但野 俊晴



明けましておめでとうございませう。

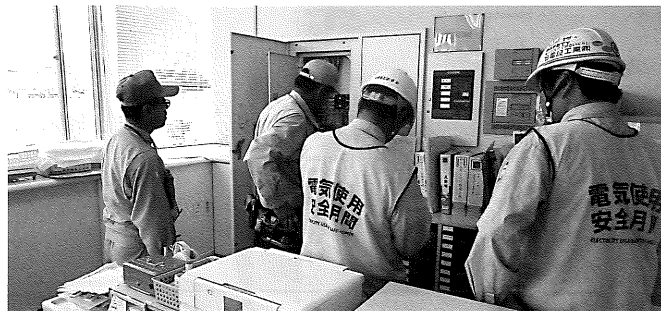
日頃は、相双地区電気工事協同組合青年部の活動に對しまして、深いご理解と暖かいご支援を賜り、青年部を代表し厚く御礼申し上げます。

我々青年部は皆で情報を共有し向上心と行動力をもって、多様な変化に對応していけるよう日々努力を積み重ねていかなければならないと考えております。そして青年部だからこそできる事を追求し、常に未来を見据え、これからの時代に對応しうる電気工事業界の

基盤を築くことが我々青年部の役目であると確信しております。

青年部会員が更なる向上を図れるような活動をおこなうためにも、多くの方に青年部に参加していただきたいと考えておりますので、組合員事業主の皆様には趣旨をご理解いただき、青年部への参加協力をお願い申し上げます。

また、会員相互の親睦交流、親会員・関係機関さらには家族を含めた親睦交流を深めていきたいと考えておりますので、会員の皆様、関係各位の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

青年部ボラン
ティア活動

点検ボランティア

青年部では、復興に向けた地域貢献活動の取組みとして、(一財)東北電気保安協会福島事業本部原町事業所並びに福島電気安全サーブिसのご協力を頂き、8月の電気使用安全月間啓蒙活動の一環として、電気設備の安全点検のボランティア活動を8月18日・23日に実施しました。今回点検を行った箇所は、相馬市内の幼稚園の電気設備を点検しま

した。点検にあたっては日頃のノウハウを伝授いただき、目視点検、漏電チェック、等により施設の点検を無事終えることができました。ご協力ありがとうございました。本活動は今後も継続して活動を行ってまいります。

青年部研修会

青年部では、提案型技術営業を実践していくために、我々自身が機器の性能や特性(安全性、利便性)や



パナソニック郡山ショールーム

コスト、セールストークなどを勉強する必要があると考え、研修会を青年部が中心となり企画しました。9月1日にパナソニック郡山ショールームの視察を開催し青年部及び関係者16名が参加しました。最新設備の体感やチェック、HEMSのしくみ等の研修を行いました。

視察後、アサヒビールの工場見学し、アサヒビール園にて懇談会を行い、親睦を深めました。

青年部忘年会

青年部では、12月15日(金)に忘年会を開催し、担当理事、青年部員合わせて7名が参加しました。今後の青年部の活動の方向性について意見交換を行いました。また、相互に親睦を深め和やかな雰囲気のうち終えることができました。

青年部活動の推進のためにも会員の親睦交流を深めていきたいと考えていますので、事業主の皆様にご理解いただきご参加ご協力をよろしく申し上げます。

安全協会

災害ゼロ誓い安全大会を開催

福島県電気工事相双地区安全協会では、9月21日(木)南相馬市ロイヤルホテル丸屋において会員47名が参加し、安全意識の高揚を図り災害のない健康で明るい活力ある職場づくりを目指し安全大会が開催された。

大会に先立ち、医療法人相雲会小野田病院理事長小野田善光氏を講師に迎え「心と体の安全について」をテーマに記念講演が行われた。

大会では、八巻正隆副会長による開会の後、青田純会

長、顧問の東北電力(株)相双営業所小西誠一所長の挨拶が行われ、会員事業所代表の3事業所より、ゼロ災害活動の発表が行われた。



スローガンの指差唱和

続いて、大会宣言(案)を増藤健治理事が力強く読み上げ、基本ルールの意識を一人ひとりまで浸透させ、「わが職場からは絶対に労働災害は起こさない、起こさせない」という思いを全員で共有し、安全最優先の職場風土作り上げていくことを決意する大会宣言を採択した。次いで、渡部清昭理事のもと平成30年の年間スローガンを全員で指差し唱和した。



小野田理事長による講演

平成30年の
年間スローガン

「健康な心と体で
安全作業」

「目指すは
笑顔の無災害」



青田会長挨拶

〔安全ゼロ災害活動発表者〕

(有)くめもと電気

久米本真司

当社のゼロ災害活動について

鈴木電機 鈴木清教

災害ゼロを目指して

ワタナベ電建(株)

渡辺雄一

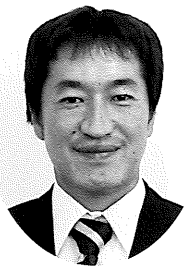
我が社のゼロ災害活動

(有)東相電設 西 康志
労働災害と交通事故等の
安全意識

当社のゼロ災害活動について

有限会社くめもと電気

久米本 真司



始めまして、私は、くめもと電気の久米本 真司と申します。よろしくお願いします。

はじめに震災以降、ココ数年で除染作業、復興、復旧工事が進んでいます。

交通状況も震災以前とは変わり交通量が増え渋滞や事故などを多く目にする機会が増えました。当社でも現場に行く際には車両を使いますので交通事故などにあわないよう安全運転するよう心がけています。

当社が日ごろ行っている安全管理についてお話しします。まず朝礼においては、当日の作業工程、作業内容の確認、天候の状況で、その日の安全目標を決定します。前日の連絡事項なども再確認します。まず現場に行く前には、資材や工具の不足はないか、点検を行います。その後、安全目標を指差し呼称を行い、一日が始まります。

現場でも使用する前に工具など不具合がないか再度点検してから使用しています。当社は少人数なため現場によって一人作業になることも多いので、社員一人一人に安全作業を意識させています。

市街地など車の交通量が多い所の工事では気を付けなければいけないのが第三者災害です。車の交通量や歩行者の人数が増えるので特に気を付けています。仕

事の内容も店舗などの改装工事で道路や歩道に面している場所なので現場の出入の際や店舗の裏から出る際も、人、車などいらないか、左右を確認してから歩行します。今年の夏は、それほど暑い日は多くはなかったですけれども、熱中症にも気をつかいました。個人によつて体力的に違うので朝の様子や作業中の様子をいつも以上に目配りしました。どうしても暑いと作業効率が悪いです。早めに休憩を取ったり水分を補給したりして体を休ませてから安全に作業できることを優先しました。

最後に毎日の仕事をけがや事故がないように行うには周りに多く目配りや気配りが必要なのだと思います。まだまだ足りない部分はたくさんありますが、絶対に事故を起こさないという強い決意を持ち、社員と話し合いながら明日からの安全管理に努めていきたいと思っています。

ゼロ災害を目指して

鈴木電機

鈴木 清教



ゼロ災害については、誰しもが常にかがけて毎日を通じていますが、災害はいつどこで発生するかわかりません。

災害が発生してからの反省でなく、それぞれの作業に入る前に危険個所のピックアップや、KY活動を通して注意喚起を行って仕事にかかることが重要であります。

組合から流れる災害情報を見ると、仕事の慣れや安心感そして、安全対策の不備が多くあげられている現状であります。

私たちの仕事は、車に乗ったり運転したり、電気工事等はいつも危険が伴う職業でもあります。いつも常に災害が発生しないように十分配慮しながら仕事にあたってまいりました、ただ今日まで大きな事故もな

く事業を進めてきたことうれしく思います。

事業を始め昭和四十二年四月に創業五十年を迎えることができました。以来災害なくやってまいりました。これも組合員の皆様はじめお客様おかげであり深く感謝いたしております。今後とも心新た心構えて、安全意識の向上を図り日々仕事に努めてまいりたいと思います。

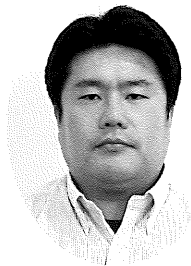
常に安全作業に心がけて、明るく楽しい生活や事業の推進を続けてまいりたいと考えております。万が一事故を起こしてしまうと、自らのライフスタイルにも大きな影響を受け社会的にも信用を無くしてしまうことを念頭に、従業員一同が日々頑張つて、ゼロ災害を目指し毎日の生活を送り続けてまいりたいと思っています。

以上、私の事業所のゼロ災害に向けた取り組みといたします。

我が社のゼロ災害活動

ワタナベ電建株式会社

渡辺 雄一



当社では、電気工事業の他に東北電力さんの配電工事の一環で配電線支障木伐採工事も営んでおります。日頃から東北電力さん、ユアテックさんにはお世話になっております。

今回は、伐採工事の中で取り組んでいる我が社のゼロ災害活動について発表させていただきます。

伐採工事と言っても、林業の伐採ではなく、配電線の支障木伐採工事になりますので、作業の進め方によつては、感電、墜落といった労働災害、伐倒した樹木が配電線側に倒れ、配電線を断線させてしまう施工ミス等が懸念される業務になります。また、季節的な事になります。また、ハチ刺されといったアナフィラキシーショックによる死亡災害も懸念される業務でもありま

す。当社では今から10年程前に2度、ハチ刺されによるアナフィラキシーショックの症状になり、社員が入院したという過去の災害事例があります。今日は、ハチ刺されで取り組んでいる対策に関して発表させていただきます。

毎年、当社の緑十字等でハチ対策の講話は致しますが、それだけではハチ対策につながりませんので、実務的に何をするのか、何を準備するのが大切であります。近年、ハチの活動は夏季だけでなく、冬季の始まりぐらいにも確認される様になり、予断をゆるさない状況になっております。年間を通してハチが飛んでいるのが当たり前と思つて対策を講じなければなりません。そんな中で、当社は、現場調査時に地主さんに了解を得て、ハチトラップといった1.5ℓのペットボトルの中にお酢が1、砂糖が1、清酒が2の割合で調合された誘引液を400cc入れ、ペットボトルの上部にカッターで2cm×3cm程切り込みを入れ、折り曲げ屋根を作ったハチトラップを現場の樹木にぶら下げて置

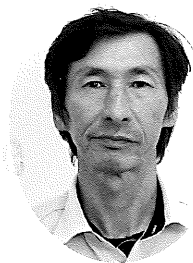
きます。もし現場付近にハチが生息していると折り曲げ屋根から侵入して、ハチは液体の中に入り、外に出られなくなります。作業開始前にハチトラップの中にハチが入っていれば、現場付近にハチ飛来が確認される事になります。その時は、作業を中止し、他の現場に移動します。ハチが確認されない時は、作業員全員がヘルメットの上から頭部防護ネットを被り、高所での作業員には作業着の下にハチガードウェアといった厚手のメッシュ生地で刺されても人体まで刺さらない物を着用して作業に入ります。また、現場に必ずポイズンリムーバといった吸引器、ハチ用の軟膏薬、また、刺された時に腫れや毒の回りを鈍くさせる為、冷却スプレーを持参します。これらを現場のすぐ傍に置いて作業に取り掛かります。また、ハチの抗体検査をして、陽性の反応がでた場合は、エビペンを処方していただいております。

近年、伐採工事現場だけでなく、配電工事や外部の作業でもハチ刺され災害が散見されます。トランスの下、家屋天井内や植木の中に巣を作っていたりするのが確認されています。黒色系の服装を避け、香水の様にきつい匂いにもハチは強く反応します。汗の匂いも同様です。過去に2度あったハチ刺され災害の社員は、汗の匂いがきつい社員です。休憩時にこまめにシャツを着替えるか、汗の匂いを抑える消臭スプレーを使用して、匂いを抑えます。これらの対策を講じて今後もゼロ災害に努めていきます。

労働災害と車輛事故等の安全意識

有限会社東相電設

西 康志



我が社においては各現場の朝礼時間指定のある場合は、毎日の社内朝礼は出席しない場合がありますが、各現場において、その日の作業内容に沿ったTBM-KYを行い、安全作業に努

めています。そして、私たちは毎日の様にナイフや脚立等を使用しています。そこで災害を起こさない様に細心の注意を払いながら作業しなければなりません。しかしながら毎年の様にナイフでの裂傷や、脚立からの転落・転倒等事故事例の報告があります。私達は、その教訓を学び決して同じ事の繰り返しを起こさない様に作業に従事して行きたいと思っています。

また作業現場には必ずと言っていい程、車輛を運転して伺います。車輛事故についても毎年必ず事故報告があります。そこで常に私は「うかもしれない」という運転を心掛けています。

「交差点で車輛や人が飛び出してくるかもしれない」「バイクや自転車がふらついて中央線側にふらついてくるかもしれない」等、様々なケースがあると思います。

幸いなことに我が社においては、私が入社以来、労働災害事故がありません。これからも災害を起こさない様に細心の注意と集中を持って作業に従事していきたいと思っています。

統一カリキュラムに基づく

引込線工事研修会の実施

統一カリキュラムに基づく平成29年度引込線工事技能訓練が11月20日、21日の2日間、東北電力㈱相双営業所より講師を迎え、東北電力㈱総合研修センターにおいて、受講者計61名が参加して行われた。

実技として、(1)安全対策(2)昇柱時の基本姿勢(3)柱上作業姿勢(4)引込線工事(DV60m²統合)(6)終了時のTBMの実技作業を行った。

この訓練は、引込線委託工事における施工体制の見直しにより、低圧引込線工事を安全かつ適正に施工できる技能を習得するとともに訓練を通じ安全意識の高揚を図る目的で、引込線委託工事会社及び新規に指定申請を行う会社は、次回更新時期までの3カ年の間に1回以上の訓練を受講することが義務付けられ、安全協会主催で実施するものであります。

研修会は、座学では(1)安全管理について(2)電力量計等の工事について(3)引込線新設工事について(4)引込線離隔距離についてなどの講義が行われた。



新規加入組合員

事業所名 株式会社 トウゲン
代表者名 石井 貴生



加入年月日 平成29年8月1日
所在地 双葉郡富岡町夜の森南五丁目3番地3
電話 0240-2217355

組合員変更(商号変更)

〔変更前〕

事業所名 小沢電気商会
住 所

〒975-00012

南相馬市原町区三島町

三丁目48-3

〔変更後〕

事業所名

株式会社 小沢電気商会

住 所

〒975-00012

南相馬市原町区三島町

三丁目74-2

代表者変更・承継加入

組合員名

松林電気工事 株式会社

従 前 松林 一延

変更後 大杉 真一郎

摘 要 平成29年7月27日

組合員変更(所在地変更)

事業所名

株式会社 青田電気商会

新所在地

〒975-00027

南相馬市原町区上北高平字

上北沢161-6

事業所名

有限会社 山田電気工事

新所在地

〒975-00061

南相馬市原町区大木戸字

南東方43-4



換気扇・照明器具・空調機
スマート電化品・太陽光発電**三菱電機住環境システムズ株式会社**〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-12-1
いちご仙台イーストビル3F
TEL(022)742-3019 FAX(022)742-3064

「経営」を守る・支える

一般財団法人

あんしん財団

福島支局:〒963-8005

福島県郡山市清水台 2-13-23 郡山第一ビル

☎0120-311-816 http://www.anshin-zaidan.or.jp/



くらしに明るい未来を創造する

株式会社 トベ本社/宮城県岩沼市押分字南谷地86-5
TEL:0223-25-6701 FAX:0223-23-7401

【取扱商品】

電気設備資材 LED照明器具 住宅設備/建材 空調設備機器
太陽光発電システム 省エネ設備機器 通信設備機器 防犯設備機器社会の繁栄に貢献する
価値のある創造**北日本電線株式会社**

福島支社

〒960-8031 福島市栄町6番6号 NBF ユニックスビル5F
TEL 024-526-0141 FAX 024-526-0142**電気設備の総合メンテナンスは当協会に！**

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

**一般財団法人 東北電気保安協会**

福島事業本部	福島市矢剣町1-22	☎(024) 526-1311
福島事業所	福島市矢剣町1-22	☎(024) 526-2111
原町事業所	南相馬市原町区上流佐原田432-1	☎(0244) 22-3568
郡山事業所	郡山市富田町稲川原1	☎(024) 932-6054
白河事業所	白河市十三原道上3-51	☎(0248) 22-6066
いわき事業所	いわき市好間町上好間字洞42-1	☎(0246) 36-1177
若松事業所	会津若松市北町大字上荒久田字村北147	☎(0242) 32-3350
田島事業所	南会津郡南会津町田島字南下原66-1	☎(0241) 62-4847

電気技術総合コンサルタント！！

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。



一般社団法人

東北電気管理技術者協会

協会本部	仙台市青葉区花京院二丁目11 プレシーザ仙台ビル	☎022-261-6015
福島県支部	相馬市中村字川沼115	☎090-6256-3984
福島電気管理センター	福島市佐倉字台26	☎024-593-1266
郡山電気管理センター	郡山市安積町荒井字北大部5-20	☎024-946-2461
会津電気管理センター	喜多方市塩川町会知字八幡町3050-1	☎0241-27-7664
郡山電気管理センター	南相馬市原町区堤谷字根田167	☎090-2365-9180
白河電気管理センター	白河市大観音前19-2	☎0248-27-0178
いわき電気管理センター	いわき市平泉崎字南25-3	☎0246-34-5551



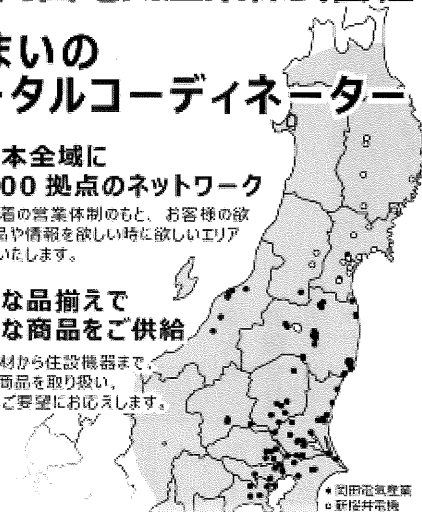
電設資材・住宅建材の専門商社

岡田電気産業株式会社**住まいの
トータルコーディネーター**◆東日本全域に
約100拠点のネットワーク

地域密着の営業体制のもと、お客様の欲しい商品や情報を欲しい時に欲しいエリアで提供いたします。

◆豊富な品揃えで
最適な商品をご供給

電設資材から住設機器まで、多彩な商品を取り扱い、あらゆるご要望にお応えします。



本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川淵字明治町 27
TEL: 0246-25-6111 FAX: 0246-25-6101

東京本社 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩 2-1-9
TEL: 03-5672-2097 FAX: 03-5672-2098

拠 点 福島 宮城 茨城 新潟 東京 神奈川 埼玉 千葉 群馬 栃木 山形 岩手
U R L http://www.okadad.com/

事務機器・スチール製品・OA機器

株式会社 大一事務機南相馬市原町区栄町3丁目31番地
本社 TEL(0244) 24-2211(代)
FAX(0244) 23-4105
相馬 TEL(0244) 36-4421

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／
監視制御システム／太陽光発電用パワーコンディショナ／
高周波電源／溶接機／切断機／ロボット

DAIHEN 株式会社 **ダイヘン**

本 社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212
東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942
<http://www.daihen.co.jp/>

誠実と信頼で奉仕する電設資材の製造・総合卸商社

 **北日本電材株式会社**

代表取締役社長 氏 家 裕 一

本 社 仙台市若林区卸町1丁目5番地の3
TEL 022-232-5691(代表)
関連会社 北日本工業株式会社
宮城県加美郡加美町

福島県中小企業団体中央会

オーナーズプラン パートナーズプラン 特定退職金共済制度
経営者年金共済制度 ビジネスJネクスト (労災上乗せ)

BESTパートナー
三井生命



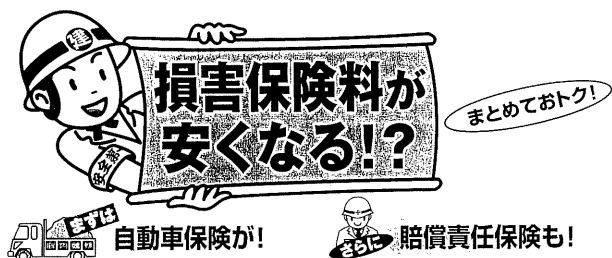
＜共済制度引受保険会社＞

お気軽に
ご相談ください！

三井生命保険株式会社 相双営業部

〒975-0039 南相馬市原町区青葉町1-162-16 青葉ビル2F
TEL : 0244 - 24 - 3050 FAX : 0244 - 24 - 5399

三井-KH-2017-5, B-2017-5126(2017.6) 使用期限2018.3.31



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
代理店

有限会社 **トラス**

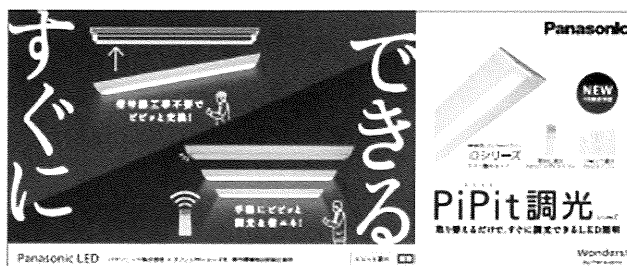
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町1丁目261
TEL:0244-23-0803 FAX:0244-25-4631

「安全」と「信頼」を提供します
ニチアン **日本安全産業株式会社**

東 北 支 店

仙台市若林区荒井字丑ノ頭 23-24

電話(022)390-5303 FAX(022)288-2022



情熱と技術が融合するカラー専門印刷

有限会社 **ライト印刷**

〒975-0073 福島県南相馬市原町区北新田字信田370-1
TEL.0244-22-6891(代) FAX.0244-22-6804
E-mail : raito@carrot.ocn.ne.jp

我が家もそろそろリフォームの時期だけど、先立つものが...

ここからはやっぱり省エネだわ! 環境の事もしっかり考えないと...

今の給湯機も今年で10年目突入...最新のものが欲しい。そろそろ替え時かな?

故障した時の修理代や、万一の時の連絡先が心配...

そこで!

みなさまのご希望やお悩みを すぽっ!と電化リース

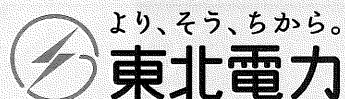
が、解決します!!

キッチンや給湯を簡単リフォーム。
電化に関するご相談は、
私たち「すぽっ!とデン課」に、
おまかせください!

給湯
エコキュート

キッチン
IHクッキングヒーター

省得値進
すぽっ!とデン課
リース推進部



より、そう、ちから。

東北電力

★「よりそうeねっと」の
会員登録はコチラから!



もっと便利に! もっとお得に! 東北電力のWebサービス

便利なWebサービス

よりそうeねっと

登録
無料

会員登録受付中!

えね! ①

Webで料金がすぐわかる!

えね! ②

各種お手続きがかんたんに!

えね! ③

最適な料金プランがわかる!

お得なポイントサービス

よりそうeポイント

よりそうeポイントを貯める

よりそうeポイントを使う

会員登録するだけで、
最大300ptプレゼント!

貯めたポイントが交換できる!